

精液検査のご案内

現在、不妊症の約半数は男性側に原因があると言われていています。そのため、男性不妊を診断するための精液検査は、不妊治療を行うにあたってスクリーニングの早い段階で必要な検査の一つです。

他の不妊症検査同様、精液検査の結果も考慮し当院での治療方針をご提案させていただきます。また、必要に応じて泌尿器科あるいは男性不妊専門の医療機関をご紹介します。

◆検査は予約制です。奥様の ID で前日までにご予約下さい。予約可能時間は下記を参照下さい。

◆妊活健診後の再検査の方はお電話で予約をしてください。

検体持参の場合（自宅採精）

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00-12:00	○	○	○	○	○	△
14:00-16:00	○	○	○	○	○	—

※院内採精は現在中止しております。医師の指示がある方のみご利用できます。

院内採精の場合

受付時間	月	火	水	木	金	土
9:00-11:00	○	○	○	○	○	△
14:00-15:00	○	○	○	○	○	—

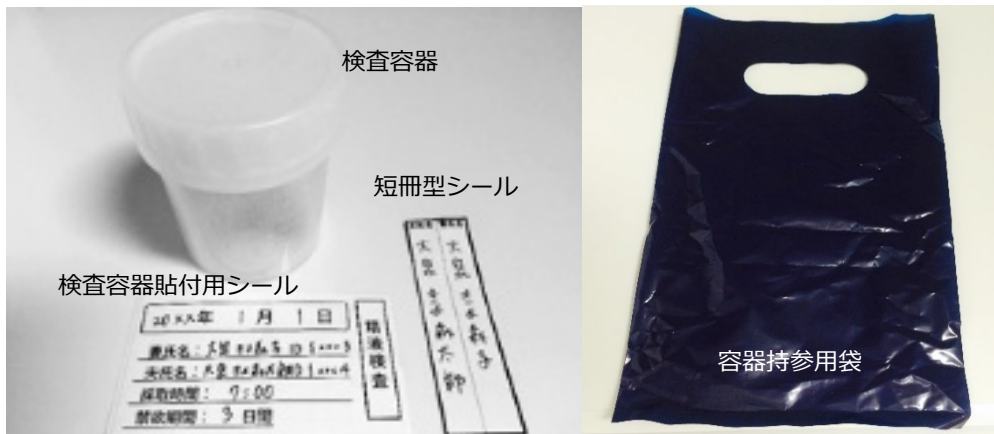
※△：予約件数に制限があります。

※火曜日の午後は 14：30～

- ◆検査当日、ご主人様の保険証を必ず持参して下さい。
- ◆専用の検査容器に精液を採取し提出して下さい。
- ◆正確な検査を行うため、裏面の【精液採取およびご提出までの注意点】に従い、精液採取を行って下さい。
- ◆検査結果は、後日別の予約枠にて報告させていただきます。
- ◆精液中に白血球が多い場合、精液の細菌培養検査を行いますので、別途料金がかかります。
- ◆培養検査陽性の場合、追加検査を致します。後日、追加検査料が発生する場合がございますのでご了承ください。

【検査前にお渡しする物】

検査容器	容器内は滅菌してあります。汚染防止のため、精液採取時以外は開封しないでください。
検査容器貼付用シール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取り違い防止のため、診察券番号（※夫の診察券番号は未記入で構いません）ご夫婦の氏名（漢字フルネーム）、採取時刻を必ずご記入下さい。 ・ 精液検査・人工授精・体外受精・精子凍結など用途によりシールの種類が異なります。
短冊型シール1枚	ご夫婦の氏名（漢字フルネーム）を必ずご記入下さい。
検査容器持参用袋	



◇初診当日に検査希望の方は、ご来院時に受付にてお渡しいたします。自宅採精ご希望の場合は事前にお渡ししますので、前日までに受付にお越し下さい。

◇通院中の方は、検査の前日までのご来院時にお渡しします。受付にお申し出下さい。

【精液採取およびご提出までの注意点】

- ・ **禁欲期間**：検査前3～5日程度は射精をしない期間を設けてください。ただし、運動率の低下などを引き起こすため、禁欲期間は1週間以内として下さい。
- ・ **採取場所**：自宅または当院採精室（※）
 ※採精室をご利用の場合は、精液検査予約時に採精室の予約も行って下さい。
現在は、医師の指示がある方のみ院内採精可能です。
- ・ **採取**：採取前に手を洗って下さい。
 射精1回分、全量を直接検査容器に入れて下さい。コンドームなどから移し変えないで下さい。
- ・ **検査容器貼付用シール**に必要事項を記入し、検査容器の本体側面にお貼り下さい。
- ・ **短冊型シール1枚**は、ご夫婦の氏名（漢字フルネーム）を記入し、どこにも貼付せずそのまま検査容器本体と一緒に袋に入れご提出下さい。
- ・ **運搬**：精液は採取して2時間以内に持参して下さい。また、冷やしたり温めたりせずご持参ください。



提出時：検査容器貼付用シールを容器側面に貼る。

ご不明な点は、スタッフにお尋ね下さい。